

## 参加者紹介

### 議長

林 吉永

現職：防衛庁防衛研究所戦史部長

略歴：防衛大学校卒業。航空幕僚監部総務課長、北部方面警戒管制団司令、第7航空団司令、航空自衛隊幹部候補生学校長等を歴任。1999年3月退官（空将補）。同年4月から現職。

### 総合司会者

庄司 潤一郎

現職：防衛庁防衛研究所戦史部第1戦史研究室長

略歴：筑波大学卒業、同大学院修了（修士）。1986年防衛研究所助手、その後、所員、主任研究官を経て、1999年4月から現職。2001年より防衛研究所企画室研究調整官兼務。

著書：『変動期の日本外交と軍事』（共著）、『大正期日本のアメリカ認識』（共著）ほか。

### 基調講演者

伊藤 憲一

現職：日本国際フォーラム理事長、青山学院大学教授

略歴：一橋大学卒業、外務省入省。ハーバード大学大学院留学、在モスクワ日本大使館勤務、在ワシントン日本大使館勤務、アジア局南東アジア第1課長などを経て、退官。1980年青山学院大学助教授、1984年から教授。1990年より日本国際フォーラム理事長。

著書：『国家と戦略』、『大国と戦略』ほか。

### 発表者（発表順）

サキ・ドクリル（Saki Dockrill）

現職：ロンドン大学キングス・カレッジ教授

略歴：京都大学卒業、サセックス大学大学院修了（修士）、ロンドン大学キングス・カレッジ大学院修了（博士）。エール大学研究員などを経て、1992年ロンドン大学キングス・カレッジ専任講師。1997年から現職。

著書：*Britain's Retreat from East of Suez: The Choice between Europe and the World?*、*From Pearl Harbor to Hiroshima: The Second World War in Asia and the Pacific, 1941-45* ほか。

#### 戸部 良一

現職：防衛大学校教授

略歴：京都大学卒業、同大学院修了（博士）。1976 年防衛大学校専任講師、その後、助教授を経て、1990 年から現職。2002 年より防衛大学校図書館長。

著書：『ピース・フィーラー』、『逆説の軍隊』ほか。

#### ブライアン・ボンド (Brian Bond)

略歴：オックスフォード大学ウォチェスター・カレッジ卒業、ロンドン大学キングス・カレッジ大学院修了（修士）。リバプール大学講師、ロンドン大学キングス・カレッジ教授などを歴任。2001 年退職。ロンドン大学キングス・カレッジ名誉教授。

著書：*Liddell Hart: A Study of his Military Thought*、*The Pursuit of War: From Napoleon to Saddam Hussein*（邦訳『戦史に学ぶ 勝利の追及 - ナポレオンからサダムフセインまで - 』）ほか。

#### 赤木 完爾

現職：慶應義塾大学教授

略歴：慶應義塾大学卒業、同大学院修了（博士）。1980 年防衛研究所助手、その後、所員を経て、退官。1990 年慶應義塾大学専任講師、助教授を経て、1997 年から現職。

著書：『ヴェトナム戦争の起源』、『第二次世界大戦の政治と戦略』ほか。

#### カール・ブリッジ (Carl Bridge)

現職：ロンドン大学キングス・カレッジ教授

略歴：シドニー大学卒業、フリンダース大学大学院修了（博士）。アデレード大学、フリンダース大学、およびニュー・イングランド大学などでの教歴を経て、現職。

著書：*Munich to Vietnam: Australia's Relations with Britain and the United States since the 1930s*、*Between Empire and Nation: Australia's External Relations from Federation to the Second World War* ほか。

## 立川 京一

現職：防衛庁防衛研究所戦史部主任研究官

略歴：上智大学卒業、同大学院修了（博士）。カリタス女子短期大学非常勤講師、上智大学非常勤講師を経て、1995 年防衛研究所助手、2000 年から現職。

著書：『第二次世界大戦とフランス領インドシナ 「日仏協力」の研究』ほか。

## グラハム・ダンロップ (Graham Dunlop)

略歴：エジンバラ大学大学院修了（修士）。1965 年英国海兵隊入隊。北アイルランド、地中海、米国、香港、イラク、ボスニアなどで、主に水陸両用部隊において勤務。国防省統合作戦センター勤務、香港駐留英国軍司令官軍事補佐官、特殊部隊指揮官代理、陸軍参謀大学評議員などを歴任。1997 年退役（大佐）。現在、エジンバラ大学大学院（博士課程）在籍。

## 荒川 憲一

現職：防衛庁防衛研究所戦史部主任研究官（1 等陸佐）

略歴：一橋大学卒業、陸上自衛隊入隊。第一線勤務を経て、1993 年防衛大学校助教授、1996 年より防衛研究所所員。2002 年 1 月から現職。この間、東洋英和大学院（修士）及び一橋大学大学院（博士課程）修了。

著者：『日中戦争の諸相』（共著）、『再考・満州事変』（共著）ほか。

## マイケル・ドクリル (Michael Dockrill)

略歴：ロンドン大学 LSE 校卒業、イリノイ大学大学院修了（修士）、ロンドン大学 LSE 校大学院修了（博士）。1971 年よりロンドン大学キングス・カレッジで勤務、教授などを歴任。2001 年退職。ロンドン大学キングス・カレッジ名誉教授。

著書：*Peace without Promise: Britain and the Peace Conferences 1919-1923*、*British Establishment Perspectives on France, 1936-40* ほか。

## 横山 久幸

現職：防衛庁防衛研究所戦史部所員（2 等空佐）

略歴：防衛大学校卒業、同理工学研究科修了。航空自衛隊航空実験団、航空幕僚監部、幹部学校戦略研究室などでの勤務を経て、1995 年から現職。現在、桜美林大学大学院（修士課程）在籍。

論文：「陸海軍の遣独視察団に見る技術交流の実態」、「日本陸軍の武器輸出と対中

国政策について」ほか。

### コメンテーター（登壇順）

#### 田中 孝彦

現職：一橋大学教授

略歴：早稲田大学卒業、一橋大学大学院修了（修士）、ロンドン大学 LSE 校大学院修了（博士）。1991 年一橋大学専任講師、その後、助教授を経て、1998 年から現職。

著書：『日ソ国交回復交渉の史的研究』、『日英交流史 1600-2000 政治外交』（共著）ほか。

#### 三輪 公忠

略歴：ジョージタウン大学卒業、同大学院修了（修士）、プリンストン大学大学院修了（博士）。1957 年上智大学専任講師、1969 年より教授。上智大学国際関係研究所長、同アメリカ・カナダ研究所長などを経て、2000 年退職。上智大学名誉教授。

著書：『日本・1945 年の視点』、『隠されたペリーの「白旗」』ほか。